

北海道医療大学看護福祉学部学会誌投稿規程

1. 著書及び共著者は、北海道医療大学看護福祉学部学会会員に限る。なお、当学会より特に依頼する原稿については、この限りでない。
2. 本誌に掲載された論文等の著作権は、北海道医療大学看護福祉学部学会に帰属する。論文等は電子化し公開する。
3. 投稿原稿は原則として看護学・社会福祉学に関するもので、他誌に未発表のものとする。
4. 論文の種類は、原則として以下の5つとする。
 - 1) 原著：独創性に富み、目的・方法・結論等が明確な研究論文。400字以内の和文要旨および300語以内の英文要旨をつける。
 - 2) 事例：看護・福祉の観点から、有用と思われる事例・症例・経験を簡潔にまとめた論文。400字以内の和文要旨および300語以内の英文要旨をつける。
 - 3) 短報：独創的であり、主に方法論を中心にまとめた論文。他雑誌等でいわゆる「研究ノート」や「資料」に分類されるものがこれに含まれる。要旨不要。
 - 4) 総説：発表・出版された文献のレビューや、現在話題となっている事柄の解説など、会員を裨益する論文。要旨不要。
 - 5) 論壇：種々の学問的意見の発表。要旨不要。
5. 投稿論文の採否、掲載順序、種類は編集委員会において決定する。
6. 論文掲載料は「別表」に定める制限枚数以内は無料とし、それを超えるものは刷り上り1頁につき5,000円を著者の負担とする。とくに急いで掲載を希望する場合（例えば「論壇」で、目下問題とされている題材を扱い、遅れて掲載されると意義が薄れる場合など）は、編集委員会に諮り、特別掲載とすることができる。この場合は、特別掲載料10,000円が必要となる。アート紙やカラー写真を希望する場合は、その実費を著者の負担とする。
7. 別刷は50部までは無料とし、50部を超える部数に対して、50部単位で有料（時価）とする。
8. 執筆上の注意
 - 1) 原稿は和文とし、A4判、横書き、400字詰め原稿用紙を使用する。ワープロ使用の場合も、A4判、横書き20字20行で作成する。原稿には題名・著者名・所属・要旨（必要な場合）・キーワード（3個以上5個以下、原則として日本語）・本文・引用文献の順に記載する。表と図はこれを別とし、1つの図表は1枚の紙に書く。題名・著者名・所属は英文でも記載すること。また、これらとは別に「表紙」をつけ、そこに題名・連絡社名・連絡先および希望する有料別刷部数を明記する。
 - 2) 図はトレースしたものをを用いる。それが不可能な場合は実費で引き受ける。
 - 3) 本文中は原則として日本語を用いる。英語・数字は半角を使用する。
 - 4) 単位の表示は、原則としてSI単位を用いる（cm, kgなど）。
 - 5) 引用文献の記載方法
 - ①記載順序は引用順とし、[1], [2]と記載する。
 - ②雑誌の場合は、

著者名. 題名. 雑誌名. 年号; 巻数: 開始頁-終了頁.

とし、著者名は6人以下全員、7人以上は3名まで記載し、以下は「他」とする。雑誌名は省略形を用いる。
 - ③著書の場合は、

著者名. 題名. 「書名」. 巻数(あれば): 版数. 編集者名. 発行者(発行者)名. 発行地. 発行年. pp 開始頁-終了頁.

とし、著者名は雑誌に準じて記載する。分担執筆の場合、分担者が明記されてある場合はこれを記載する。編集者名は全員を記載する。

- 6) 投稿原稿は査読のため、正1部および副2部をつける。本文・図表はコピーでよいが、写真はコピー不可。ワープロで作成した場合は、「本文」・「表」・「図」のファイルを入れた保存媒体（CD-ROM, フラッシュメモリ等）を同封すること。

保存媒体のラベルには、筆頭著者名と論文の題名、ファイル名およびそれぞれの作成ソフトを明記する。

例 埴和彦, 他.

「北海道における福祉政策の検討」

本文：「ハナワホンブン」一太郎

表：「ハナワヒョウ」一太郎

図：「ハナワズ」パワーポイント

- 7) 内容・写真については、倫理上の配慮を行う。

- 8) 本文中の章、節、等の数字はI., 1., 1), (1)の順にする。

- 9) 原稿は簡易書留にて、下記に送付すること。

郵便番号061-0293

北海道石狩郡当別町金沢1757

北海道医療大学看護福祉学部

北海道医療大学看護福祉学部学会誌編集委員会宛

Tel&Fax 0133-23-3489

別 表

種 類	制限枚数 (図表写真文献含む)
原 著	400字詰め原稿用紙30枚以内
事 例	400字詰め原稿用紙15枚以内
短 報	400字詰め原稿用紙20枚以内
総 説	400字詰め原稿用紙35枚以内
論 壇	400字詰め原稿用紙10枚以内